

出演者プロフィール



【藤川 大祐 氏】

1965年東京生まれ。

東京大学大学院教育学研究科博士課程単位取得満期退学(教育学修士)。
金城学院大学助教授等を経て、2001年より千葉大学勤務、2010年より千葉大
学教育学部教授。

2015～2017年度千葉大学教育学部副学部長。2018年度～千葉大学教育学部附属中学校長。
2016年10月～千葉市教育委員。

メディアリテラシー、ディベート、環境、数学、アーティストとの連携授業、企業との連携授業等、
さまざまな分野の新しい授業づくりに取り組む。学級経営やいじめに関しても研究。警視庁、千
葉県、千葉市、文部科学省、総務省、東京都等の青少年のための各委員を歴任し、現在、内閣府
「青少年インターネット環境の整備等に関する検討会」座長代理(2015年～)、NHK教育テレビ
「メディアのめ」「伝える極意」「10min.ボックス情報」「社会と情報」番組委員、NPO法人企業教
育研究会理事長、NPO法人全国教室ディベート連盟理事長等をつとめる。

著書『スマホ時代の親たちへ』大空出版(2016年)

『いじめで子どもが壊れる前に』角川 one テーマ 21(2012年)

『12歳からのスマホのマナー入門』大空出版(2014年)

『本当に怖い「ケータイ依存」から我が子を救う「親と子のルール」』主婦の友社(2009年) 他

【新垣 隆 氏】



1970年、東京都出身。4歳よりピアノを始める。幼少期からショパンの「幻
想即興曲」に憧れ、小学4年生の頃にストラヴィンスキー「春の祭典」やドビュ
ッシー「子供の領分」等に大いに影響を受ける。千葉県立幕張西高校音楽科
入学。この頃、自作の曲をアマチュア・オーケストラが演奏して自分で指揮す
るという機会を得て、ドビュッシーや武満徹的要素を交えた曲をつくる。198
9年桐朋学園大学音楽学部作曲科に入学。卒業後は作曲家ピアニストとして多岐にわたり精力
的に活動する。

作曲家としては、昭和期における作曲家達の研究に従事し現代音楽を主体としつつ映画や
音楽やCM音楽の作曲も手掛ける。2014年2月、佐村河内守のゴーストライターを18年間務め
ていた事を告白。「交響曲第一番 HIROSHIMA」「ヴァイオリンのためのソナチネ嬰ハ短調」等の
作曲家として、俄かに脚光を浴びる。

最近ではテレビ・ラジオ番組に出演し、親しみやすいキャラクターとして今までとは違う一面
も見せ輝きを増している。2018年度より桐朋学園大学の非常勤講師に復帰。

最新CDアルバムは交響曲《連禱》-Litany- (2016年 福島市音楽堂、ライブ)